

## 事業報告書

1 支援団体名	祭りやばけい実行委員会								
2 事業名称	第31回耶馬溪湖畔祭り								
3 実施日時	平成25年7月27日(土)								
4 実施場所	大分県中津市耶馬溪町大字柿坂 耶馬溪ダム周辺								
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)*できるだけ詳細に          昨年の大水害からの復興と地域の活性化の一端を担おう!というコンセプトを加えて、計画・実施し盛況を極めた事業となった。          ダム関連イベント(堰堤見学・水質調査等)では日常体験出来ないダムの仕組みを理解してもらえた。また、「段ボールボートレース」は完全手作りのボートで湖面を横断する画期的な企画で好評を得た。          ステージは単に借り物イベントには頼らず、地域に所縁のある企画を優先させたことで、活性化という面ではお互いに利益になった。          スキーデモはアジアクラスのインストラクターの滑りとともに地元利用者(含子供)の滑りも披露出来た。          花火大会は打ち上げ場所を変えたことで、今後更に集客効果があがる。</p> <p>(事業実施効果)          水上スポーツ施設アクアパークをメイン会場とすることにより、国内随一のゲレンデと施設を、不特定多数の方々へアピール出来た。          ダムを介して、上流中流下流の繋がりが認識出来る事業になった。          ダム湖と山あいには響き映える大花火は、迫力・臨場感ともに数倍の効果で、県北近隣では一番の人気となっている。          子ども達がジュニアリーダーとして事業に関わることによって社会生活を知り、将来実行委員会で活躍したいと思うようになっている。また、本事業で培われたノウハウは、多くの地域活性化事業に生かされ、そのソフト面での貢献は特に大きいと感じる。</p>								
6 参加内訳	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">総人数</td> <td style="text-align: right;">約3,000名</td> </tr> <tr> <td>(1) 主催者参加</td> <td style="text-align: right;">55名</td> </tr> <tr> <td>(2) 日本人参加((1)を除く)</td> <td style="text-align: right;">約2,950名</td> </tr> <tr> <td>(3) 外国人参加((1)を除く)</td> <td style="text-align: right;">若干名</td> </tr> </table>	総人数	約3,000名	(1) 主催者参加	55名	(2) 日本人参加((1)を除く)	約2,950名	(3) 外国人参加((1)を除く)	若干名
総人数	約3,000名								
(1) 主催者参加	55名								
(2) 日本人参加((1)を除く)	約2,950名								
(3) 外国人参加((1)を除く)	若干名								
7 今後の方針	<p>財政難の中での運営は当分続くと思われるが、運営方法など十分精査し今後も継続したい。地域活性の先駆けでい続けなければならない。          今以上に弱者に手厚い事業にする。そのための問題点を解決し生かす。          耶馬溪ダムとの更なる連携。</p>								

状況写真（本部・出店テント周辺）



状況写真（メインステージ（湯布院源流太鼓））



状況写真（開会式典）



状況写真（水上スキーデモンストレーション）



状況写真（手作り段ボールボートレース）



状況写真（花火打ち上げ 約 2,000 発）

